

(様式3)

【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	江津市立青陵中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
1	総合的な 学習の時間	ふるさと（江津）を知ろう 『江津発見プロジェクト』	地域講師（施策・観光・産業等）
ねらい		○ふるさと（江津）の産業や観光などふるさとの特色に目を向け、ふるさとを誇りに思い、ふるさとを愛する態度を育てる。 ○ふるさと（江津）の良さや課題に主体的に関わろうとする意欲を高め、地域の発展に努めようとする実践力を育てる。	
<p>1 取組の概要</p> <p>○期 日 令和5年7月11日（火） 8：35～12：35</p> <p>○場 所 江津市内各所（「真和漁業」，「nao ファーム」 「風の国」，「よしゑやし」，「K I C H I」，「風のえんがわ」 「kiki」 「salame/風車」）</p> <p>○内 容</p> <p>事前にふるさと（江津）の現状や産業の特色等について、市役所の農林水産課、地域振興課、商工観光課、市民生活課の4課からふるさと（江津）の特色や課題についてお話を聴き、ふるさと（江津）を発展、活性化させるために何ができるかを考えた。</p> <p>そして、自分が興味をもった分野で仕事（活動）をしておられる方々から、直接ふるさと（江津）を発展、活性化させるための思いを聴いたり、特色を生かして取り組んでおられる職場（現場）を見たりして、主体的にふるさと（江津）に関わろうとする意欲を高めた。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）</p> <p>○事前に地域（江津市役所）の方から、江津市の特色や課題などの話を聴き、ふるさと（江津）への理解を深める。</p> <p>○江津の特色を生かして仕事（活動）しておられる方々の江津を発展、活性化させるための思いを聴いたり、仕事（活動）しておられる姿を見たりすることで、ふるさと（江津）への愛着を高める。</p> <p>○江津の特色を生かしたもの（設備や産業、料理など）を直接見たり、触れたり、経験したりすることでふるさと（江津）への誇りを持ち、大切に守っていこうとする態度を身に付ける。さらには、自らが主体者となって、ふるさと（江津）を発展、活性化させることに取り組もうとする実践力を養う。</p> <p>（学力育成の視点から）</p> <p>○見学や体験を通じた学習を行い、理解力を深める。</p> <p>○疑問に思ったことを直接質問したり、見せていただいた資料を分析したりすることで、自分で必要な情報を精査する情報活用能力を身に付ける。</p> <p>○見たり、聴いたり、体験したりしたことを人に伝えることを意識してレポートにまとめ、発表する活動を行うことで、表現する力を養う。</p> <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）</p> <p>（ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から）</p> <p>○江津市の特色を生かして仕事（活動）しておられる方々の思いを直接聴いたり、姿を見たりしたことでふるさと（江津）の特色に対する理解が深まり、ふるさと（江津）を大切に守っていこうとする愛着を高めることができた。</p>			

*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

（このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。）

○江津の特色を生かしたものを直接見たり、触れたり、経験したりすることでふるさと（江津）への誇りを持ち、大切に守っていこうとする態度が身に付いた。また、主体者となって、ふるさと（江津）を発展、活性化させることに取り組もうとする意欲と実践力の育成にも繋がった。

（学力育成の視点から）

○訪問先の方に質問したり現地で調査を行ったりする活動を通して、主体的に課題を解決しようとする力が高まった。また、いただいた資料の中から必要な情報を精査し、分析する情報活用能力も身に付けることができた。

○事後にインタビューツアーとして、さらに疑問に思ったことやさらに詳しく知りたいことなどを直接質問して深化させる活動を取り入れたことで、自分が見たり、聞いたり、体験したりしたことを人に伝わるよう工夫して、レポートにまとめたり、発表したりすることができ、表現する力が身についた。

4 課題や今後の展望

○探究的な学習に重点を置いたことで、自分の興味・関心をもった内容を確認したり、事前に調べたりする学習に時間をかけたが、レポートにまとめたり、発表したりする学習を効果的に進める時間が十分に確保できなかった。今後は計画的に学習を進める必要がある。

○自分の興味・関心のあることをテーマにして学習を進めたことで、生徒は訪問先でも積極的に質問をしたり、見学や体験をしたりして、主体者となってふるさと（江津）を発展、活性化させようとする意欲をもつことができ、それを表現する方法としてレポートにまとめるだけでなく、保護者の前で発表することもできた点はよかった。しかし、自分の考えたことを実践する活動まで発展させることができなかったことは反省点である。

○今後は、生徒のふるさと（江津）への愛着やふるさと（江津）を発展、活性化させる意欲を実践力に変えて表現する場を、3年間を系統立てて設定する必要がある。



*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

（このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。）